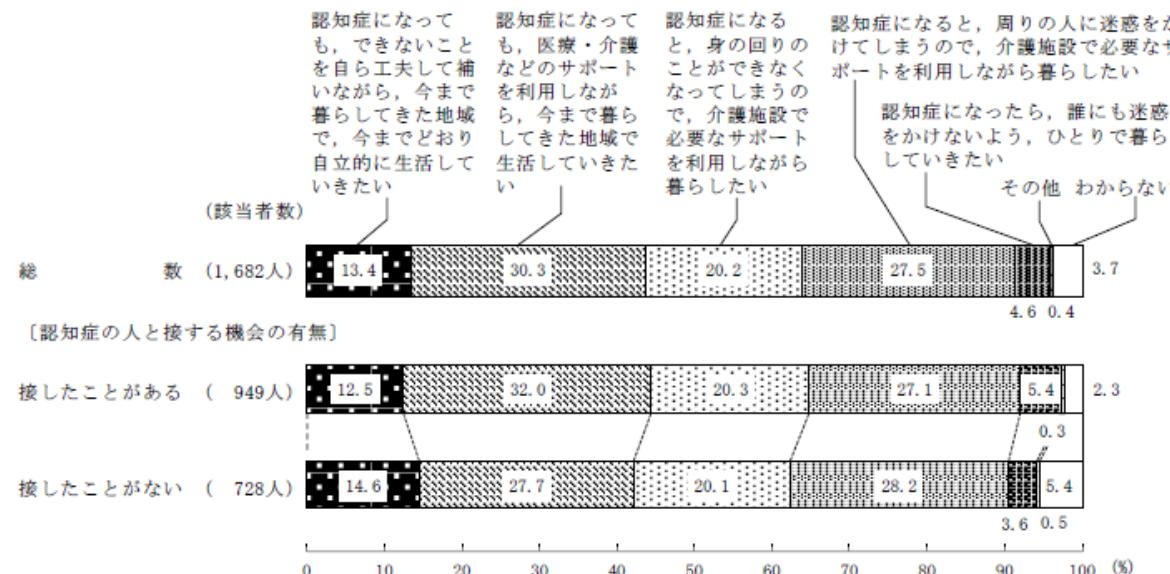


## 認知症になった場合の暮らし

問3 もし、あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。  
あなたが思う最も近いものを1つだけお答えください。

- ・認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、  
今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい 13.4%
- ・認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、  
今まで暮らしてきた地域で生活していきたい 30.3%
- ・認知症になると、身の回りのことができなくなってしまうので、  
介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい 20.2%
- ・認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、  
介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい 27.5%
- ・認知症になったら、誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい 4.6%



## 6 国や自治体に求める認知症施策

問6 認知症の人は現在の約500万人から、2025年には約700万人に増えることが見込まれています。今後、増加が予想される認知症の人への取り組みとして、国や自治体はどのような施策に重点を置くべきだと思いますか。特に重点を置くべきと思う施策をこの中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位7項目)

- ・認知症の人が利用できる介護施設の充実 62.2%
- ・できるだけ早い段階から、医療・介護などのサポートを利用できる仕組みづくり 61.2%
- ・家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み 60.3%
- ・認知症のことを相談できる窓口・体制の充実 57.9%
- ・認知症を治せる薬や治療法の研究・開発の促進 55.2%
- ・家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み 53.2%
- ・認知症の予防法の研究・開発の促進 50.1%

(複数回答)

